

## 建設観光委員会会議録

1. 日 時 平成21年5月18日(月曜日)  
午後2時18分～午後2時53分
2. 場 所 委員会室
3. 出席委員 佐々木 隆 義 委員長 岩本 明 央 副委員長  
秋山 哲 朗 委員(議長) 河村 淳 委 員  
村上 健 二 委 員 柴崎 修一郎 委 員  
西岡 晃 委 員 下井 克己 委 員  
馬屋原 眞 一 委 員
4. 欠席委員 なし
5. 出席した事務局職員  
重村 暢之 局長 岩崎 敏行 係 長  
佐伯 瑞絵 係 長
6. 説明のため出席した者の職氏名  
村田 弘司 市長 林 繁美 副市長  
山本 勉 総合観光部長 阿武 知 総合観光部観光総務課長

午後 2 時 1 8 分開会

委員長（佐々木隆義君） それでは只今より建設観光委員会を開催いたします。先程の本議会におきまして本委員会に付託されました議案 1 件について審査をいたしますのでご協力をお願いいたします。議案第 6 号平成 2 1 年度美祢市観光事業特別会計補正予算（第 1 号）を議題といたします。執行部説明をお願いします。阿武観光総務課長。

総合観光部長（阿武 知君） それではご説明を申し上げます。始めに平成 2 0 年度の観光事業特別会計の決算見込みですが、単年度収支で 1 億 7 , 9 6 1 万円の黒字決算となる見込みでございます。平成 1 9 年度の赤字に対する繰上充用金が 1 5 億 6 , 1 6 1 万円必要としたことから、平成 1 9 年度の繰上充用金から平成 2 0 年度の単年度黒字 1 億 7 , 9 6 1 万円を差し引いた 1 3 億 8 , 2 0 0 万円の歳入不足が見込まれますので、これを繰上充用するため今回の補正を行うものです。1 0 頁をお開き下さい。始めに歳出の款前年度繰上充用金・目前年度繰上充用金 1 3 億 8 , 2 0 0 万円です。只今、説明しましたように 1 3 億 8 , 2 0 0 万円の歳入不足が見込まれるために繰上充用するための補正を行うものです。これは、平成 1 9 年度繰上充用金 1 5 億 6 , 1 6 1 万 7 0 6 円から今年度の単年度黒字分 1 億 7 , 9 6 1 万 7 0 6 円を差し引いた 1 3 億 8 , 2 0 0 万円を繰上充用するものです。歳出の款予備費・目予備費の 1 億 5 , 0 0 0 万円の減額補正でございます。これにつきましては、当初予備費として 1 億 5 , 4 2 1 万 6 , 0 0 0 円としておりましたが歳入でご説明申し上げますが、歳入欠陥補填収入を減額するために今回 1 億 5 , 0 0 0 万円の減額補正を行うものです。当初予算の予備費につきましては観光事業特別会計の歳入額と歳出額を合わせるために予備費で調整を行ったものです。8 ページをお開き下さい。款諸収入・目歳入欠陥補填収入 1 2 億 3 , 2 0 0 万円を補正するものです。これは歳出でご説明申し上げましたが、前年度繰上充用金 1 3 億 8 , 2 0 0 万円から予備費の 1 億 5 , 0 0 0 万円を差し引いた額である 1 2 億 3 , 2 0 0 万円を歳入欠陥補填収入として補正をお願いするものです。続きましてお手元にお配りしております平成 2 0 年度美祢市観光事業特別会計決算見込みにつきましてご説明いたします。初めに歳入からご説明いたします。秋芳洞、大正洞及び景清洞、養鱒場、そしてリフレッシュパークの 4 施設ごとの歳入見込額をそれぞれ秋芳洞 6 億 4 , 7 8 3 万 5 , 0 3 5 円をアとし、大正洞、景清洞 3 , 0 5 2 万 4 , 4 0 4

円をイとし、養鱒場1,977万4,645円をウとし、リフレッシュパーク9,675万382円をエとして示しております。歳入小計額7億9,488万4,466円をオとしています。続きまして、歳出をご説明いたします。秋芳洞に関する科目は、観光総務費の一般管理費1億9,233万3,343円を とし、施設管理費2,681万6,085円を としています。次に業務管理費の秋芳洞管理費1億5,366万8,694円を とし、観光振興費の一般管理費5,534万1,440円を としています。大正洞及び景清洞管理費として2,988万8,374円を とし、養鱒場管理費2,638万6,871円を としています。最後にリフレッシュパーク管理費として1億3,083万8,953円を としています。歳出小計額6億1,527万3,760円を としています。従いまして、先程ご説明いたしました平成20年度の単年度収支は、歳入小計額であるオ7億9,488万4,466円から歳出小計額の6億1,527万3,760円を差し引いた1億7,961万706円の黒字となります。歳出小計額6億1,527万3,760円に前年度繰上充用金15億6,161万706円を加えた歳出合計額21億7,688万4,466円から歳入合計額である7億9,488万4,466円を差し引いた額13億8,200万円が歳入不足額として見込まれるものでございます。以上でございます。

委員長(佐々木隆義君) 説明が終わりました。本案に対する質疑はございませんか。はい、副委員長。

副委員長(岩本明央君) 先程ご説明いただきました。これ数字的な数字から申し上げるんですが、最終的に12億3,200万円が残るわけですが、これが例えば21年度に2億3,200万円程単年度で黒字になった場合には10億円が繰上充用として次年度に回るんですね。これを例えばの話ですが、村田市長さんのご英断によって5億、5億、2年ぐらいで一般会計から観光特会に繰出金としてやられたらこの繰上充用も24年にはゼロでなるような気がするんですが、その辺のお気持ちはどうでしょうか。

委員長(佐々木隆義君) はい、市長さん。

市長(村田弘司君) 公共福祉に関わること等ですね。ですから病院事業につきましては国が示す基準があります。地方自治体でそういうふうな病院も存続していく必要があります。このものについては法で定める形で一般会計からお金を繰出で経営の健全化に充てるという道がありますけれども、この観光事業会計ですね、これはいつも私が申し上げるように地方自治体が持つてまらな会計です。お金が儲けられる会計です。お金を儲けられるというのは基本的に己が収入によって支出を賄

うという大原則がございますので、この一般会計から繰出すというのは逆を言えば一般会計の金は税金です。税金をもってこの収益的なお金を赤字部分を充当すると、消していくというのはふさわしくないというふうに考えております。以上でございます。

委員長（佐々木隆義君） はい、副委員長。

副委員長（岩本明央君） わかりました。実は私質問したのは、先程の本会議の時にそういうふうな質問がありましたので、そういうのも是非市長からご答弁があったらいいかと、こういうふうなことと思ってあえて質問したわけです。やはり今、市長が申されましたように基本的なこういう企業会計に近いところは、やはりそれが本当に税金から観光特会にお金を回してどうこうということもよくないということも私は同感です。だからやはりその辺は単年度で黒字を出して順次減らしていくと、企業で言えば累積債務を減らしていくというふうなのが健全な方法と私は考えます。是非その辺も私としたら市民の皆さんにテレビがありますので、そういう点もご理解をしていただくためにも、そういうお話があったらよかったなというのが私あえてそういうふうな極端な5億、5億を2年でやると単純に言えば数字的には消えるというようなことを申し上げたわけでございます。そういうことで私の気持ちを申し述べました。以上です。

委員長（佐々木隆義君） そのほかございませんか。はい、副議長。

副議長（河村 淳君） この制度は市長も言われた独立採算制なんじゃから、特別会計というのはあくまでも、だから一般会計からどうかこうという問題じゃない。あえて言えば繰上充用がきくということは大変この会計はありがたい制度であって、それかといって繰上充用が何ぼでもできるから、ええころにしちよけばええという問題じゃなしに、務めて1年、1年でも黒字を出して繰上充用を少なくするという意気込みが市長の考えじゃから大変私は、今年は、たまたま単年度収支黒字が出たというか、そのような努力をしていただくということが一番大切であると、予算についても美祢市については収入の財源が雑入と書いてあるんじゃが、前にも言ったんじゃが、美東町るときには観覧料でやっちゃったが、どういう方向取られてもいいけどあくまでも観覧料で収入をもってくるという架空な繰上充用のシステムであるから一つでも1年、1年を黒字にもっていくということを努力されるということが聞きましたからこれは大変ええことと私は考えておる。以上。

委員長（佐々木隆義君） ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（佐々木隆義君） ないようでしたら質疑を終わります。本案に対するご意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（佐々木隆義君） それではこれより議案第6号平成21年度美祢市観光事

業特別会計補正予算（第1号）を採決いたします。本案について原案のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（佐々木隆義君） 全員異議なしと認めます。よって議案第6号は原案のとおり可決されました。

以上もちまして本日の本会議での本委員会に付託されました議案1件につきましての審査を終了いたします。そのほか委員の皆さんから何かございましたらご発言をお願いいたします。ありませんか。（発言する者あり）

それでは以上をもって終了といたします。大変お疲れでした。

午後2時53分閉会

---

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成21年5月18日

建設観光委員長

